

JR東日本千葉支社は、1月から3月までの房総の観光キャンペーン「おいでよ房総 春いろどり」の一環として、千葉県各自治体のご当地キャラクターをラッピングした特急電車（255系の特急電車）を昨年11月より県内から都内間で走らせています。

今年3月までの期間限定で、モバリんをはじめ14種類の県内ご当地キャラクターラッピング電車が千葉の観光を盛り上げます。



▲茂原駅ホームでのモバリん 自らがラッピングされた電車へ前にお満悦♪

ふれあって“いきいき”

茂原市中央地区社会福祉協議会は11月14日、地元のお年寄りに“いきいき”と楽しんでもらおうと「いきいきふれあい交流会」を高師保育園で開催しました。

同保育園園児との交流をはじめ、三味線の演奏や歌謡ショーも行われ、歌声と笑顔の絶えない1日になりました。



▲楽しく元気に健康体操♪

紙芝居で交通安全

10月30日、茂原市交通安全母の会は茂原警察署と市生活課の協力のもと交通安全啓発紙芝居を五郷保育所で実施しました。

紙芝居「ちょっと待って」のほかに茂原警察署による教室も開かれ、園児たちは楽しく交通安全について学びました。



▲平成17年から始まったこの啓発運動は、今年で8回目の実施です。

大盛況「産業まつり」

11月3日、茂原公園駐車場で茂原市産業まつり実行委員会主催による第22回茂原市産業まつりが行われました。

会場には、白菜や大根など地元野菜の即売コーナー、やきそばなどの屋台をはじめ、体力測定や健康相談コーナーなども設けられ、多くの人で賑わいました。



▲人気だった地元野菜即売コーナー

釜石市のサンマをどうぞ

茂原ショッピングプラザアスモで11月3日、茂原市とアスモ主催による「チャリティーサンマまつり」が高師第8自治会の協力のもと実施されました。

会場では岩手県釜石市から直送されたサンマ500匹が炭火でこんがり焼かれ、募金をしてくれた方々に振舞われました。



▲集まった募金5万1,074円は、茂原市を通じて釜石市へ送られました。

「教育予算の拡充を」
市内小学生が議会を体験

11月7日、茂原市小学生議会が茂原市議会議場で開かれ、市内14小学校から代表28人の生徒が議員を務めました。

「小中学校の校舎耐震化について」や「学校施設整備と校舎改築等に伴う教育予算の拡充について」など、小学生の目線から茂原市について考え、質問していました。



▲議場の厳粛な雰囲気緊張した様子の小学生たち